

# 広島県特別支援教育ビジョンの概要

～ 多様な学びの場に応じた特別支援教育の充実 ～

《目指す姿》  
全ての学校において、幼児児童生徒の自立や社会参加が図られている。

## I 特別支援教育の理念

一人一人の教育的ニーズを的確に把握し、その持てる力を高め、障害による生活上や学習上の困難を改善・克服するよう、適切な指導や必要な支援を行う。

## II 特別支援教育の推進

### 1 支援体制の整備

(取組)

- 多様な学びの場の充実
- 各市町の就学相談支援体制の強化
- 乳幼児期から学校卒業後まで一貫した指導・支援を行うための切れ目ない支援体制の整備
- 交流及び共同学習の充実
- 特別支援教育の保護者等への理解啓発 等

(数値目標・達成期間)

- ・個別の計画等の作成率、活用率、有効性  
公立幼・小・中・高 100% (R10) 等

### 2 教員の専門性の向上

(取組)

- 学びの場に応じた研修
  - ◇通常の学級  
分かりやすい授業づくりや集団づくり等
  - ◇通級による指導  
自立活動の内容や校内連携等
  - ◇特別支援学級  
教育課程、教科指導及び学級経営等
- 地域の中核となる教員の育成
- 特別支援学級担任、通級による指導担当者を対象とした免許法認定講習の実施、受講の促進
- 特別支援学校教員の複数障害種免許状取得の促進等

(数値目標・達成期間)

- ・特別支援学校教諭免許状保有率  
通級による指導 100% (R10)  
特別支援学級 60% (R10)  
特別支援学校 100% (R10)  
※所属校の障害種別の免許状保有率

### 3 特別支援学校における教育の充実

(1)障害の特性等に応じた指導及び指導上の配慮の充実等

(取組)

- カリキュラム・マネジメントの推進
- 一人一人の教育的ニーズに応じた指導内容や指導方法、障害の特性等に応じた指導及び指導上の配慮及び評価の在り方の工夫・改善
- 職業的自立を促進する教育の推進（経済団体等との連携強化、職業教育の充実、技能検定の実施、ジョブサポートティーチャーの効果的な活用、企業との連携、就職サポート隊ひろしま登録企業の増加に向けた啓発）
- 授業におけるICT活用の促進、環境整備、教員の指導力の向上
- 重複障害のある生徒等、医療的ケアが必要な生徒等への指導の充実（専門家との連携、支援機器の活用）
- 医療的ケア実施体制の強化
- センター的機能の更なる充実（専任の教育相談主任の効果的な活用） 等

(数値目標・達成期間)

- ・高等部卒業生就職率の全国順位 1位 (R10)
- ・卒業までに技能検定1級を取得する者の割合 100% (R10)
- ・ICT環境整備 1人/台 (R10)
- ・ICT活用・指導力 100% (R10) 等

(2)県立特別支援学校の教育環境の充実・整備

(取組)

- 知的障害のある児童生徒の増加に対応した適切な学習環境の整備
- 職業教育の一層の充実
- 今後の特別支援学校の在り方を検討